

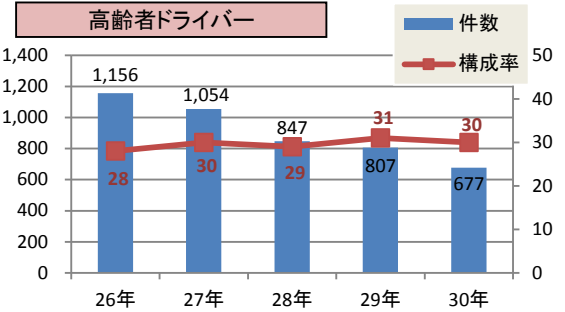
平成30年中 高齢者ドライバーの事故(65歳以上)

- 高齢者ドライバーの事故とは、第1当事者または第2当事者の高齢者が運転免許証を必要とする乗り物を運転した際に発生した交通事故のことを言います。
- 平成30年中の高齢者ドライバーの事故は677件発生し、この事故による死者は12人、傷者は805人で、件数、死傷者は共に減少しているものの、全事故に占める割合については約30%となっています。(死者、傷者については、高齢者に限らない)

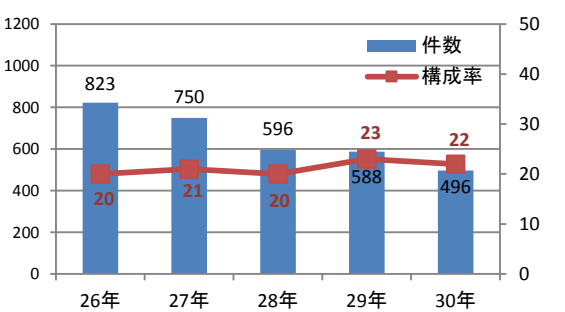
高齢者ドライバーの事故件数構成率年別

		26年	27年	28年	29年	30年
高齢者ドライバー事故	件数	1,156	1,054	847	807	677
	全事故比	28%	30%	29%	31%	30%
	第1当事者	823	750	596	588	496
	全事故比	20%	21%	20%	23%	22%
	死者	10	19	18	9	12
	全死者比	26%	40%	45%	24%	33%
全事故	件数	4,115	3,498	2,914	2,591	2,270
	死者	39	48	40	38	36
	傷者	5,217	4,388	3,528	3,197	2,761
高齢者人口		289,076	296,593	301,020	304,735	307,043
高齢者免許保有者数		166,358	171,681	176,503	180,030	183,362

高齢者ドライバーの事故件数と構成率年別推移



第1当事者高齢者ドライバー



当事者別

第1当事者のみが高齢ドライバーの事故	435件
第2当事者のみが高齢ドライバーの事故	181件
両当事者が高齢ドライバーの事故	61件

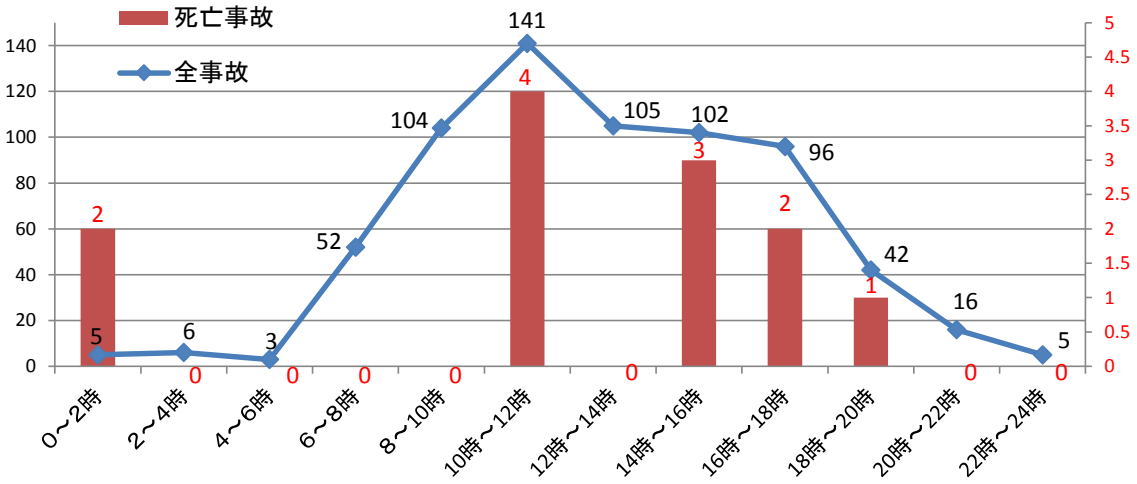
使用乗り物別

全高齢者ドライバー		
種別	人数	構成率
中乗	0	0.0%
普乗	219	29.7%
軽四乗	255	34.6%
大貨	3	0.4%
中貨	3	0.4%
準中貨	2	0.3%
普貨	12	1.6%
軽四貨	115	15.6%
大自二	1	0.1%
普自二	27	3.7%
原付	101	13.7%
総計	738	—

第1当事者高齢者ドライバー		
種別	人数	構成率
中乗	0	0.0%
普乗	163	32.9%
軽四乗	180	36.3%
大貨	2	0.4%
中貨	3	0.6%
準中貨	2	0.4%
普貨	11	2.2%
軽四貨	84	16.9%
大自二	1	0.2%
普自二	9	1.8%
原付	41	8.3%
総計	496	—



時間帯別発生状況



原因別

全高齢者ドライバー

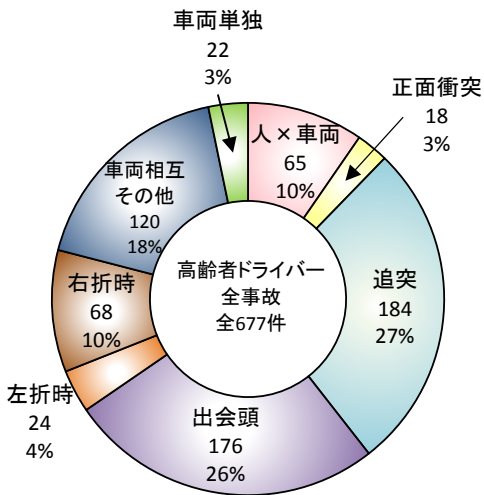
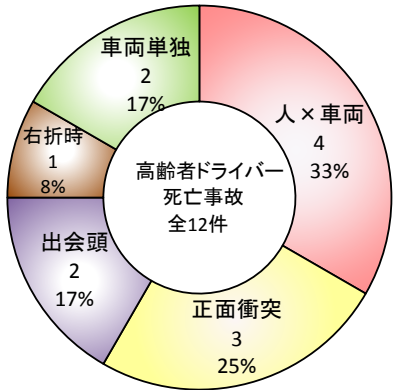
順位	法令違反	人数	構成率
1	安全不確認(前方、左右)	222	30.1%
2	違反無し	110	14.9%
3	動静不注視	91	12.3%
4	前方不注視	73	9.9%
5	安全不確認(後方)	66	8.9%
6	指定場所一時不停止	43	5.8%
7	ブレーキ操作誤り	30	4.1%
8	信号無視	25	3.4%
—	その他	78	10.6%
総計		738	—

第1当事者高齢者ドライバー

順位	原因	人数	構成率
1	安全不確認(前方、左右)	163	32.9%
2	前方不注視	67	13.5%
3	安全不確認(後方)	65	13.1%
3	動静不注視	59	11.9%
5	指定場所一時不停止	43	8.7%
6	ブレーキ操作誤り	30	6.0%
7	信号無視	23	4.6%
8	ハンドル操作誤り	10	2.0%
—	その他	36	7.3%
総計		496	—

事故類型別

高齢者ドライバー



第1当事者高齢者ドライバー

